

令和7年度 八王子市立南大沢小学校

学校経営基本構想・学校経営計画

校長 安田 尚民

◇学校経営の基本理念

すべての教育活動を通して「社会の中で自立して生きるために必要な力の基盤」となる力を育み、子ども達が、持続可能な社会の担い手として人間性豊かに成長することを願い、保護者、地域と共に学校教育・運営を進める。学校開校40周年を経て、41年目の新しいスタートとして、「子供の成長と多世代交流」という縦軸と「豊かな地域資源を生かした持続可能な地域協働」という横軸の交点に学校を据え、「街づくり」と連動した「笑顔を生み出すひと・もの・ことの交流」を実現する場としての学校を、子ども、学校、保護者、そして地域が協働して創っていく。「仲良く、元気で、頑張る子」という南大沢小学校の学校教育目標を具現化するために、八王子市教育振興基本計画に基づき、「知・徳・体」のバランスの取れた児童を育成することを目指す。学校づくりのテーマは、引き続き「すべての子供が笑顔になる学校」とする。「笑顔」とは、「児童一人一人が自分の良さに気づき、新しい課題に挑戦する原動力となるものである」と捉え、あらゆる場面で大切にしていく。

1 目指す学校像

～『すべての子供が笑顔になる学校』～

- (1) 学年の垣根を越え、互いの存在を認め、関わり学び合う学校
- (2) 上級生が下級生の手本となり、下級生が上級生に憧れを抱く学校
- (3) 失敗を恐れず、挑戦する姿勢をみんなが応援する学校
- (4) 地域に愛され、地域に誇りと愛着を感じる学校

2 目指す児童像

～「知・徳・体」のバランスの取れた児童～

- 仲良く（徳）…進んで協力し、認め合う、思いやりのある児童
- ◎元気で（体）…体を動かすことを楽しむ、気力・体力・意欲のある児童
- 頑張る子（知）…好奇心をもち、よく学ぶ、実行力・継続力のある児童

3 目指す教師像

～児童にとって最も身近で影響のある教育環境は、教師である～

- (1) 教育に対する熱意と使命感をもち、率先垂範、プラス思考で努力する教師
- (2) 児童と共に学び成長しようとする、豊かな人間性と思いやりのある教師
- (3) 児童理解と授業改善に努め、子供のよさや可能性を引き出し伸ばすことができる教師
- (4) 公務員・社会人としての常識をもち、組織人として積極的に協働し互いに高め合う教師

4 中期的目標（令和7年度・8年度）

- | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 学力の定着と向上
(2) 心と身体 の健康づくり
(3) 特色ある教育活動の取組（多世代交流、小中一貫、特別支援教育の充実）
(4) 地域・家庭と連携した協働的な学校づくり
(5) 組織的な学校経営と働き方改革の両立 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

◇令和7年度の重点目標と方策 『すべての子供が笑顔になる学校』

1 学力の定着と向上 ～個別最適な学びと協働的な学びの実現～ <ul style="list-style-type: none">・「できた、分かった、高まった」の実感ある学び（主体的、対話的で深い学びの実現）・単元別交換授業や教科担任制（一部）の導入による全校的な指導體制の構築・「自主的自発的な学びの実現」を目指した創意工夫ある授業改善（校内研究の充実）・読書活動の活性化のための環境整備（時間の確保、蔵書の充実、意欲を高める企画）
2 心と身体 の健康づくり <ul style="list-style-type: none">・道徳教育の充実（地域を題材とした教材を積極的に扱う年間指導計画の実施）・豊かな国際感覚と、高い人権感覚をもつ児童の育成・個に寄り添った生活指導、教育相談の推進（いじめの未然防止と早期発見、SCによる全員面談）・外遊びの奨励と健康増進（運動する楽しさを知り、進んで体を動かそうとする児童の育成）
3 特色ある教育活動の推進 <ul style="list-style-type: none">・多世代交流、幼保小中連携、小中一貫教育の計画的な推進・異学年交流、縦割り班活動の推進と進展・特別支援教室拠点校、日本語学級拠点校を活かしたインクルーシブ教育の推進・近隣の大学や諸機関と連携したESDの推進（環境保全、共生社会の実現）
4 地域・家庭と連携した協働的な学校づくり <ul style="list-style-type: none">・豊かな地域資源（人・もの・こと）を生かした持続可能な地域協働を進める・開校40周年を経て、伝統を受け継ぎ、郷土と学校に対する愛着を更に深める・地域防災組織と連携した、体験を重視する実践的な防災教育を充実させる・学校から積極的に情報発信を行うと共に、児童の地域行事への主体的参加を促進する
5 組織的な学校経営と働き方改革の両立 ～教職員のウェルビーイングと活力ある学校～ <ul style="list-style-type: none">・経営支援部、企画調整会議の機能を充実させた組織的な校務運営・教師力、授業力向上を目指した校内OJTと校内研究・研修の活性化・校務運営全般におけるSDGsの視点に基づいた環境意識の向上・人権感覚を高め、サービス事故を未然防止する研修の充実・働き方改革の推進と教職員の自己実現による活力ある学校づくり